

本機は一般家庭、DIY用です。
業務用、精密作業などに使用しないで下さい。

大型ボール盤

GTB-16G

取扱説明書

このたびは **WIZ'A** 大型ボール盤をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、本機の特徴・能力・使用方法などについて十分理解した上で、正しくご利用くださるようお願いいたします。尚、この取扱説明書は大切に保管して下さい。

目次

1.使用上の注意事項	1～3ページ
2.製品の用途・特徴	3ページ
3.本製品の各部名称	3ページ
4.梱包内容	4ページ
5.商品仕様	4ページ
6.組立方	5～7ページ
7.スイッチについて	8ページ
8.回転数の変更方法	8ページ
9.深さ調整の方法	9ページ
10.作業テーブルの高さ調整	9ページ
11.作業テーブルの傾斜変更方法	10ページ
12.ドリル刃の交換方法	10ページ
13.使用前の準備	11ページ
14.使用方法	11ページ
15.ドリルチャックの外し方	11ページ
16.保守、点検、保管方法	12ページ
17.分解図・部品表	12ページ
保証書	13ページ

*この取扱説明書の記載内容は改良の為、予告なく変更することがございます。

*この取扱説明書の記載内容について、無断で転用することを禁じます。

1. 使用上の注意事項

本書における使用上の注意事項は、⚠ 警告と⚠ 注意に区別して記載していますが、それぞれ次の意味を表します。いずれも重要な内容ですのでよくお読みになり理解してから使用して下さい。

⚠ 警告: 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡、重傷または後遺症を負う可能性が想定される場合の注意。

⚠ 注意: 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負うか、または物的損害を被る可能性が想定される場合の注意。

電動工具に関する共通項目

警告

1. 使用前について

- 本製品にヒビ、割れ、損傷がないか確認して下さい。異常があれば使用しないで販売店もしくは発売元に連絡して下さい。
- 電源コード、電源プラグを点検して下さい。コードやプラグが損傷したまま使用しますと、火災、感電、やけどなどの原因になります。
- 約1分間の試験作動を行って下さい。異常な音、振動がないか確認して下さい。異常があれば使用しないで販売店もしくは発売元に連絡して下さい。
- 本製品のスイッチがOFFになっていることを確認してからコンセントに接続して下さい。

2. 使用中について

- 使用中本製品に異常が発生した場合は、直ちに使用を中止し販売店もしくは発売元に連絡して下さい。
- 使用中電源コードが作動部に接触しないよう、巻込まれないように十分注意して下さい。
- 作業員以外は本製品、電源コードなどに触らないで下さい。
- 本製品には通気孔があります。布などで覆ってふさがらないで下さい。
- 本製品が作動しているままその場を離れないで下さい。

3. 電源について

- 使用電源は必ず100V交流電源を使用して下さい。誤って200Vなどに接続しますとモーターが異常回転し本製品が故障することがあります。
- 発電機、インバーター電源、仮設電源など電圧が安定しない電源には接続しないで下さい。

4. 延長コードについて

- 延長コードは電圧降下(供給電圧100V以下)が発生します。
- 延長コードを使用する場合は、本製品の電源コード以上の太い延長コードを使用して下さい。
- 延長コードの目安として、15m以内で使用して下さい。
- 延長コード(電工ドラム)に記載してある注意事項を必ず守って下さい。

5. 感電防止について

- アース線がついている製品は必ずアースを接続して下さい。但し、ガス管など危険な物には接続しないで下さい。
- 作業中はアースされている物に(エアコンの室外機や金属製の支柱など)接触しないで下さい。
- 漏電遮断器が設置されていることを確認して下さい。
- 本製品及び内部には絶対に水をかけたり、入れたりしないで下さい。また、使用後は水洗いをしないで下さい。
- 濡れた手、濡れた手袋を着用して使用しないで下さい。

6. 作業場所について

- 作業場、作業台は整理してきれいな場所で作業して下さい。
- 作業は平らでかつ広い場所で行って下さい。
- 作業は明るい場所で行って下さい。暗い場所で作業しますと事故の原因になります。
- 雨の中、湿度の高い場所、可燃性の液体やガスのある場所では使用しないで下さい。
- 密封された部屋では使用しないで下さい。また、作業の内容によっては換気ができる場所で使用して下さい。
- 直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所では使用しないで下さい。
- 本製品は屋内用です。屋外での使用はしないで下さい。

7.服装について

- 作業は適した服装で行って下さい。ネクタイをつけたり、袖口を開いたままで作業しますと作動部、回転部に巻き込まれる恐れがあり危険です。
- 軍手など巻込まれやすい素材の手袋は着用しないで下さい。
- 長い髪は帽子などで覆って下さい。
- 作業中は目の保護の為、保護メガネを着用して下さい。ほこりが多く出る作業はマスクも付けて下さい。その他作業に応じてヘルメット、耳栓、安全靴などの保護具を必ず着用して下さい。

8.改造、分解、修理について

- 本製品を改造しないで下さい。
- 修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理しないで下さい。
- 修理の依頼は販売店に連絡をして下さい。

9.用途について

- 本来の用途以外で使用しないで下さい。

注 意

1.取扱いについて

- 電源コードをコンセントへ抜き差しするときは必ず電源プラグを持って行って下さい。
- 電源コードを引っ張ってコンセントから抜いたり、電源コードを持って本製品を移動したり持ち上げたりしないで下さい。

2.使用前の確認

- 使用前に本製品各部のネジ類がしっかり締まっているか確認して下さい。
- 使用前に必ずスパナやネジ回しなどの工具類は本製品から取外して下さい。思わぬ事故の原因になり危険です。
- 体調がすぐれないとき、疲れているときは作業しないで下さい。

3.電源コードについて

- 保管、点検、修理、部品交換など作業をしないときは本製品のスイッチをOFFにして電源コードをコンセントから抜いて下さい。
- 作業しないとき、停電のときは電源コードをコンセントから抜いて下さい。

4.騒音防止について

- 法令及び各都道府県の条例で定められた騒音防止規制を守り状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用して下さい。

5.保管について

- 使用後は汚れなどを取り除いて下さい。
- 保管は直射日光のあたる場所や雨、湿気が多い場所に保管しないで下さい。
- 保管は子供の手が届かない場所に保管して下さい。

大型ボール盤の項目

警 告

1.ドリル刃の取付け、交換について

- ドリル刃の取付け、交換は本製品のスイッチをOFFにして電源コードをコンセントから抜いて下さい。
- ドリル刃はしっかり取付けて下さい。ドリルチャックは3カ所均等に締め付けて下さい。

2.加工材料の固定について

- 加工材料はしっかりと固定して下さい。作業中に動く危険です。

3.加工材料とドリル刃の確認

- 加工材料を確認して用途にあったドリル刃を使用して下さい。
- ドリル刃に記載されている注意事項をよく読み理解してから使用して下さい。
- 本製品の能力範囲内及び、ドリル刃の使用範囲内で使用して下さい。
- ドリル刃に損傷がないことを確認してから使用して下さい。
- ドリル刃が切れなくなったらすぐに交換して下さい。

4.使用中について

- 必要以上に押しつけて作業しないで下さい。ドリル刃の破損や、加工材料の損傷となり大変危険です。
- 作業中は作動部、回転部には絶対に手を触れたり、顔を近づけたりしないで下さい。

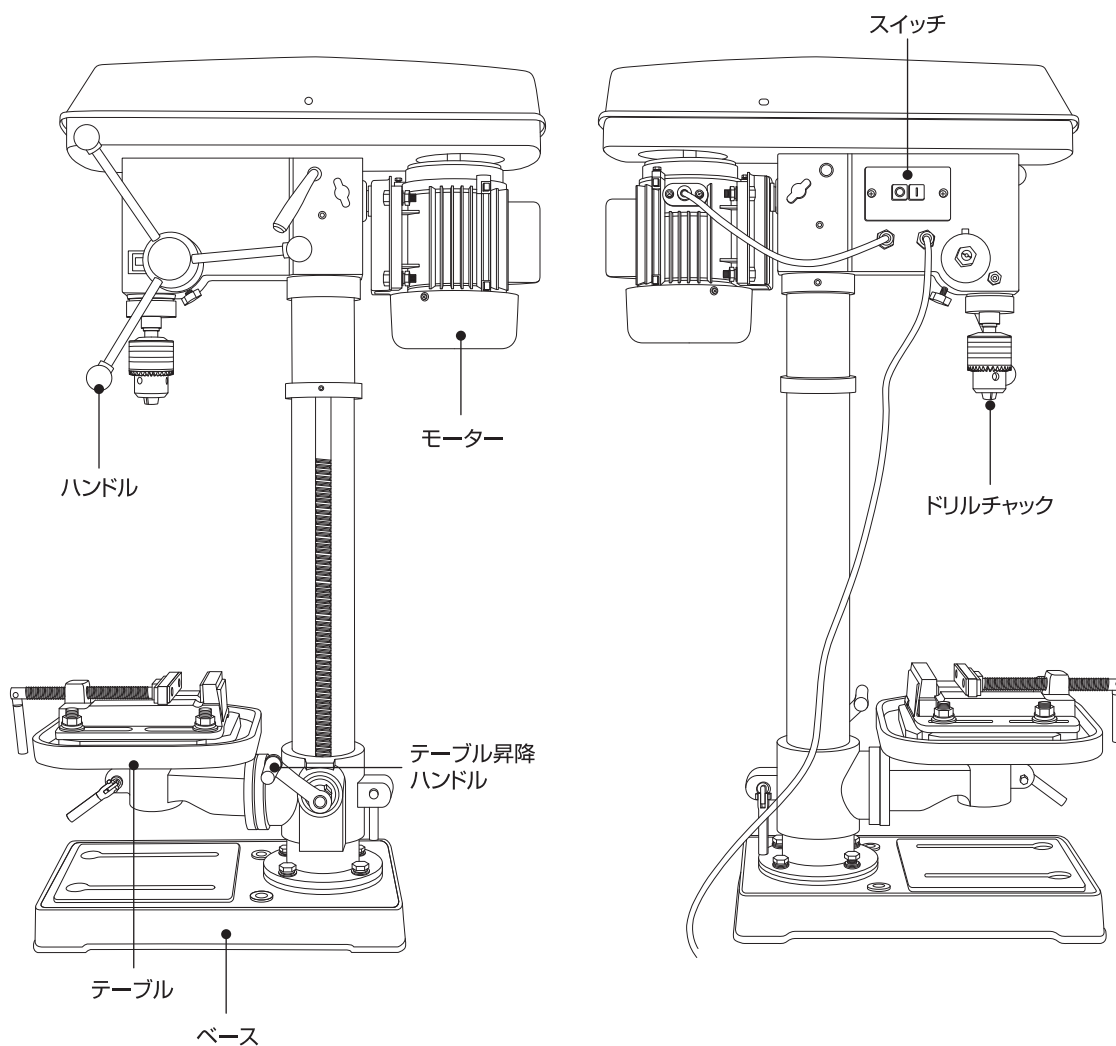
5.やけど注意について

- 使用中、使用後は本製品、ドリル刃、加工材料が高温になっていることがあります。触らないで下さい。

2. 製品用途・特徴

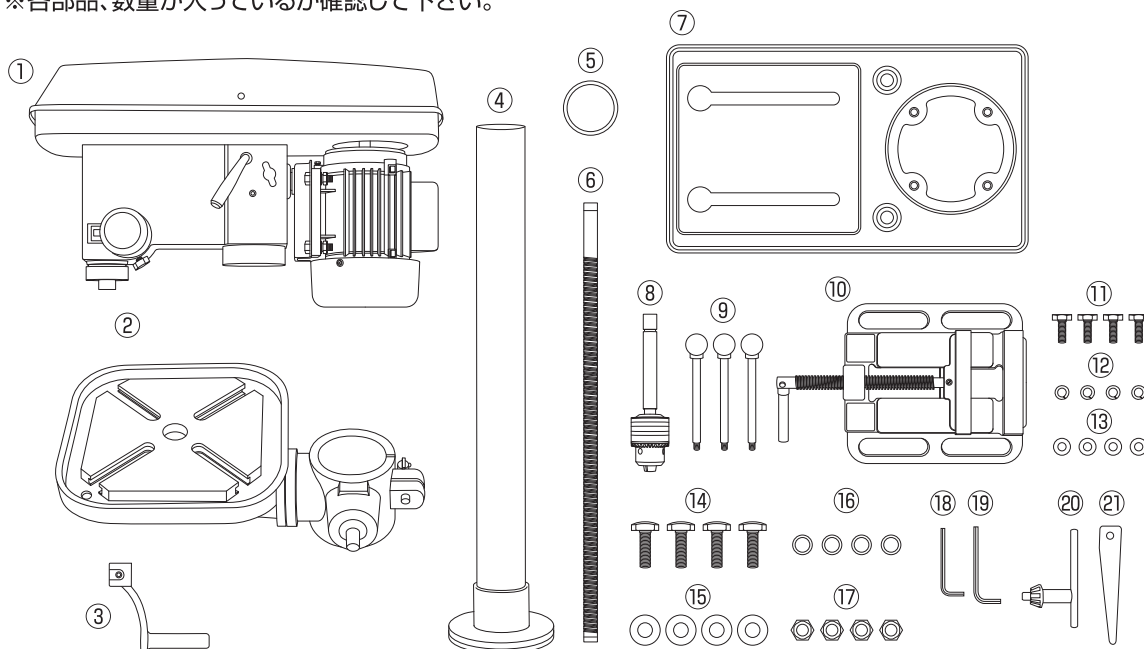
- 金属、木材などの加工材料に穴をあける作業が出来ます。
 - 16段階の変速付ですのでドリルサイズにあった回転数を設定出来ます。
- ※家庭用の簡単な作業に適しています。

3. 本製品の各部名称



4. 梱包内容

※各部品、数量が入っているか確認して下さい。



No.	部品名称	数量
1	ヘッド部	1
2	作業テーブル+ブラケット	1
3	昇降ハンドル	1
4	支柱	1
5	支柱リング	1
6	ギアカバー	1
7	ベース	1

No.	部品名称	数量
8	ドリルチャック	1
9	ハンドル	3
10	バイス	1
11	支柱用ボルト	4
12	支柱用スプリングワッシャ	4
13	支柱用ワッシャ	4
14	バイス用ボルト	4

No.	部品名称	数量
15	バイス用ワッシャ	4
16	バイス用スプリングワッシャ	4
17	バイス用ナット	4
18	六角棒レンチ 3mm	1
19	六角棒レンチ 4mm	1
20	チャックハンドル	1
21	ドリルチャック抜き	1

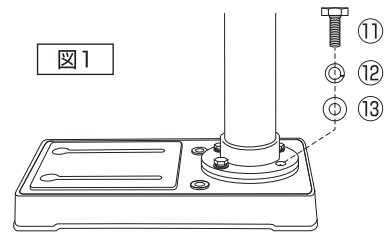
5. 商品仕様

型式	GTB-16G					
定格電圧	AC100V					
周波数	50Hz・60Hz					
消費電力	550W / 580W					
<p>回転数 (min⁻¹)</p>	ベルト位置	50Hz	60Hz	ベルト位置	50Hz	60Hz
	A-4	180	220	C-3	650	780
	A-3	270	320	B-2	720	860
	B-4	310	370	E-3	1230	1480
	A-2	420	500	D-2	1320	1580
	C-4	430	520	C-1	1460	1750
	B-3	470	560	E-2	1880	2260
	D-4	580	700	D-1	1950	2340
	A-1	630	760	E-1	2770	3320
	穴あけ能力	一般鋼材: 1mm~16mm				
ドリルチャック径	1.0mm~16.0mm					
最大送り寸法	約80mm					
ドリルチャック-作業テーブルの長さ	約360mm					
作業テーブルのサイズ	約250mm×250mm					
ベースサイズ	約420mm×250mm					
重量	約42kg					
定格時間	20分					
電源コード長さ	約1.8m					

6. 組立方

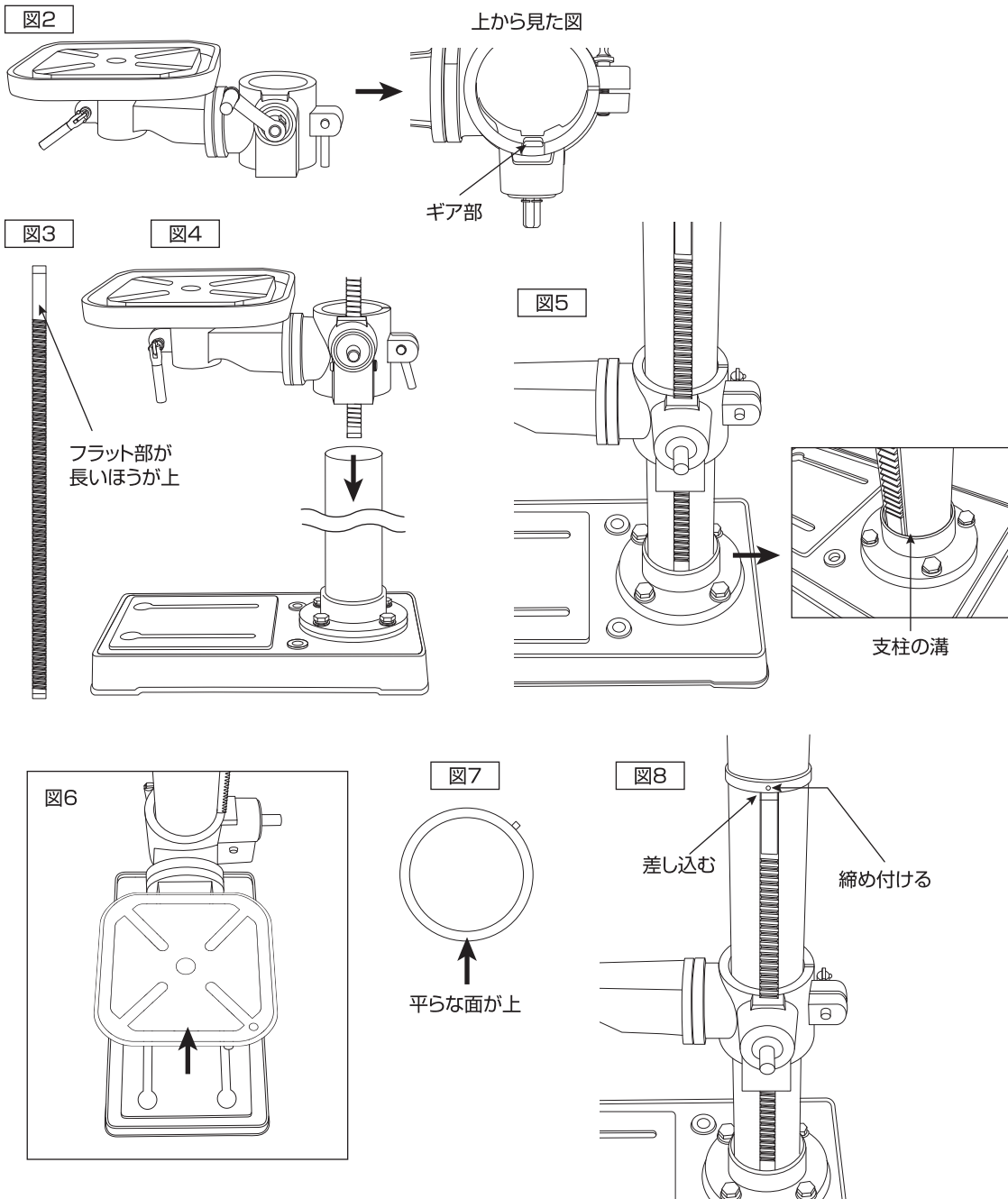
1. ベースに支柱を取付けます。

- ベース⑦に支柱④をボルト⑪、⑫、⑬で4カ所取付けます。(図1)
17mmのスパンナ(付属していません)などでしっかりと締付けて下さい。



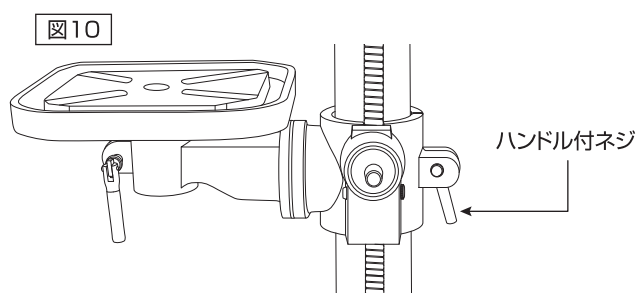
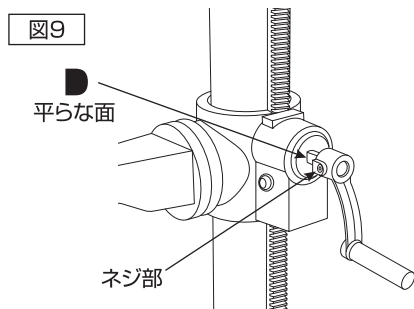
2. ブラケットとギアバーの取付け

- ギアバー⑥のフラット部が長い方を上にしてブラケット②のギア部(図2)にギアバーの中間あたりで噛合うようにセットします。(図4)
- セットしたまま支柱の上部からゆっくりと差込んで下さい。(図4)
- ギアバーは支柱の下の溝に入るように調整して入れて下さい。(図5)
※ブラケットがベースの中心になるようにして下さい(図6)
- 支柱リング⑤を平らな面(図7)を上にして支柱の上部からまっすぐ入れて下さい。
- 支柱リングの溝をギアバーにしっかりと差込んで下さい。(図8)
- ギアリングについている六角穴付きネジを六角棒レンチ3mmでしっかりと締めつけて下さい。(図8)



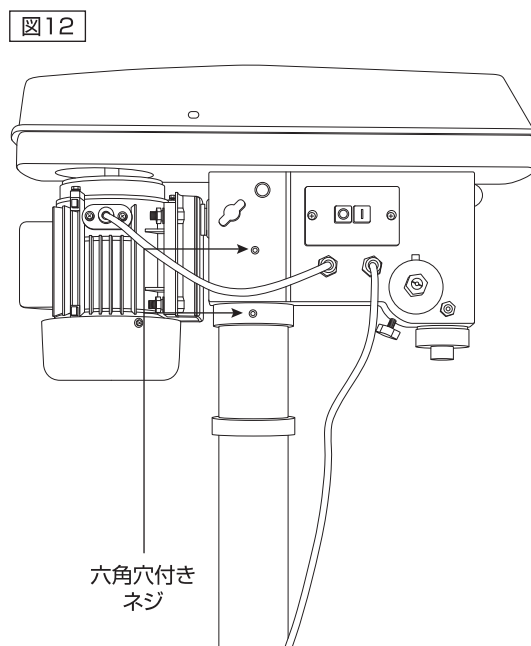
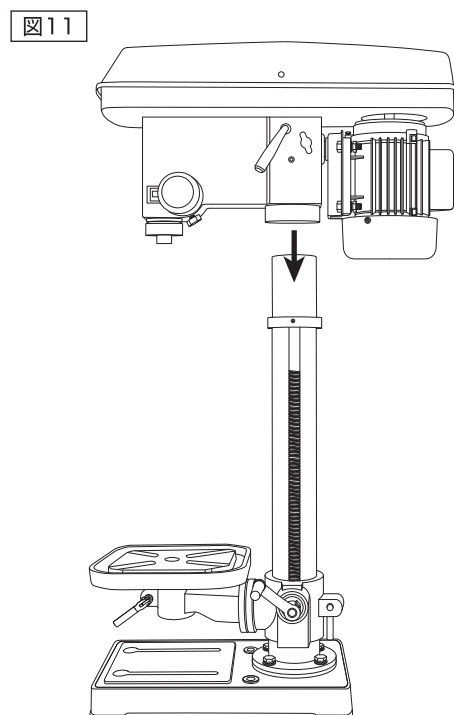
3. 昇降ハンドルの取付け

- ブラケット側面の凸部に昇降ハンドル③を差込みます。
- 昇降ハンドルに付いている六角穴付きネジ部分が凸部の平らな面にくるようにして締付けて下さい。(図9)
- ブラケット後方部のハンドル付ネジを右にまわして締めつけて下さい。(図10)



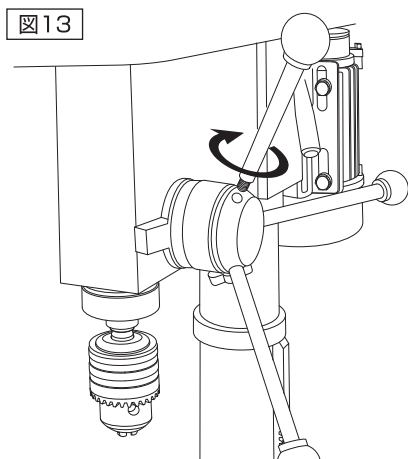
4. ヘッド部の取付け

- ヘッド部の穴を支柱に差込みます。(図11)
注)しっかりと奥まで差込んで下さい。
注)重いので十分注意して作業して下さい。
- ヘッド部がベースとまっすぐな位置にして下さい。
- ヘッド部スイッチ側にある二カ所の六角穴付きネジを六角棒レンチでしっかりと締めつけて下さい。(図12)



5. ハンドルを本体に取付けて下さい。

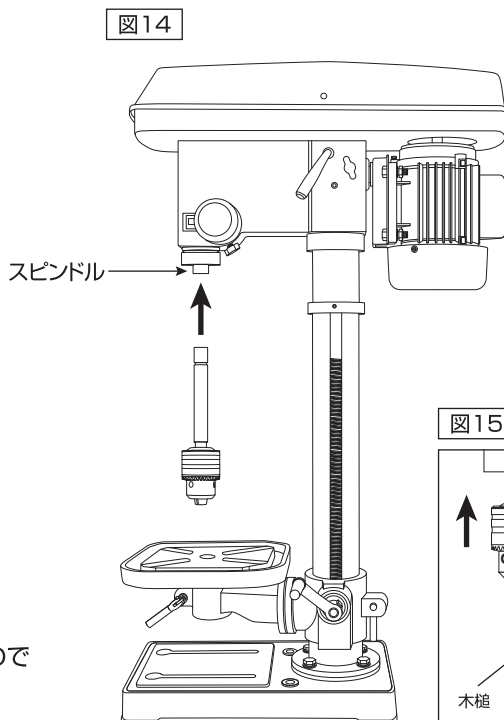
- ハンドル⑨を本体右側にあるハンドルボディに時計方向に回して取付けて下さい(図13)



6. ドリルチャックを取付けます。

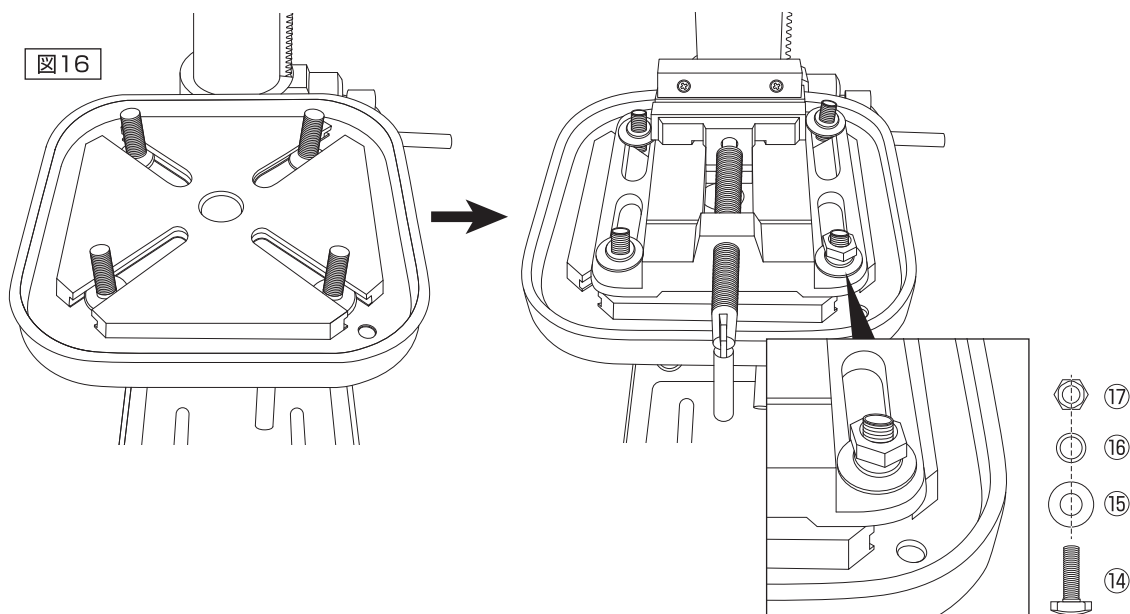
- ドリルチャックの爪をひっこめて下さい
- ドリルチャックのシャフトをスピンドルへ差込んで下さい。
- 木槌などでしっかりと2~3回叩きこんで下さい。(図15)

注)ドリルチャックが抜け落ちる事がありますので十分注意して下さい。



7. ボール盤バイスの取付け方

- 付属のボール盤バイスは本体に取付け可能です。
- バイス用ボルト⑭を頭を下にしてテーブルの溝に入れて下さい。(図16)
- バイス四ヶ所の穴に入るように調整してバイスを置いて下さい。
- ワッシャ⑮、スプリングワッシャ⑯、ナット⑰の順に取付けて下さい。



7. スイッチについて

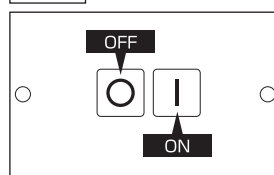
●本製品にはスイッチが付いています。(図17)

○ ボタン →「OFF」

| ボタン →「ON」になります。

注)間違えて押さないように注意して下さい。

図17



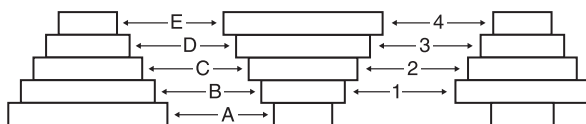
8. 回転数の変更方法

△ 警告:ベルト位置の変更は本製品のスイッチをOFFにして電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

1. 本製品はベルト位置を変えることにより16段階に回転数を変更することができます。

① ベルト取付位置と回転数

スピンドルプーリー センター部プーリー モーター部プーリー



※目安の数値になります

(min⁻¹)

ベルト位置	50Hz	60Hz	ベルト位置	50Hz	60Hz
A-4	180	220	C-3	650	780
A-3	270	320	B-2	720	860
B-4	310	370	E-3	1230	1480
A-2	420	500	D-2	1320	1580
C-4	430	520	C-1	1460	1750
B-3	470	560	E-2	1880	2260
D-4	580	700	D-1	1950	2340
A-1	630	760	E-1	2770	3320

② ベルト位置の変更方法 (図18)

注)ベルト変更時はプーリーなどでケガをしないように十分注意して下さい。

注)ベルトは必ず平行に取付けて下さい。

- 上部のヘッドカバーを開きます。
- 本体側面にあるレバー固定ネジを緩めて下さい。
- ベルト張りレバーを左方向へ引いてベルトの張りを緩めて下さい。
- ベルトを手で外して下さい。

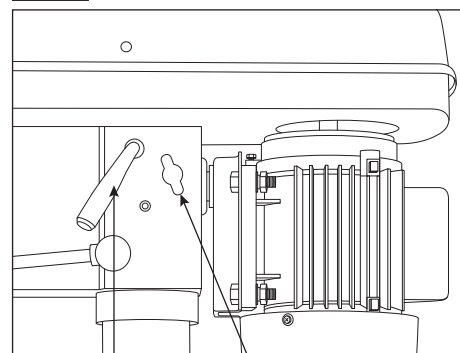
※センタープーリーが多少左右に動きますので動かすと外しやすいです。

※プーリーを回しながら行くと外しやすいです。

- ベルトを使用したい回転数の位置に取付けて下さい。
- ベルト張りレバーを右に押しingてベルトを張って下さい。
- その状態でレバー固定ネジで固定して下さい。
- ベルトの張り具合を確認して調整して下さい。

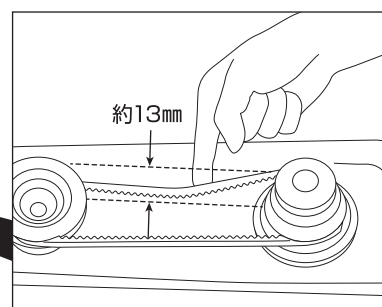
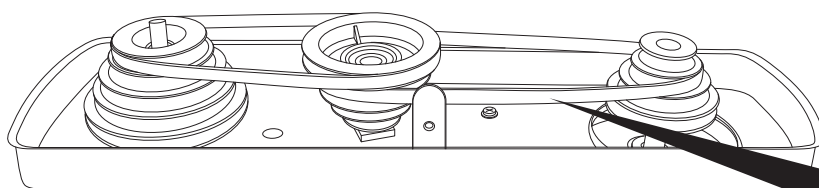
※ベルトを指で内側へ押しingて約13mm程度のお遊びができるようにして下さい。(図19)

図18



ベルト張りレバー レバー固定ネジ

図19



9. 深さ調整の方法

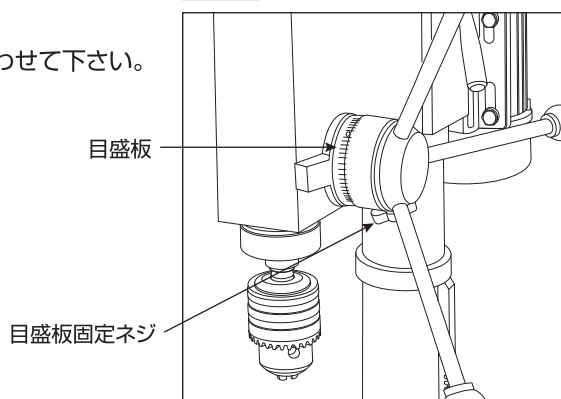
⚠ 警告:目盛はあくまで目安です。使用時は注意して下さい。

⚠ 警告:深さ調整は本製品のスイッチをOFFにして電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

1. 本製品は深さを一定にする深さ調整が出来ます。

- 目盛固定ネジを緩めて下さい。
- 目盛板を回転させてあけたい深さを目印の所に合わせて下さい。
- そのまま目盛板固定ネジを締めつけて下さい。

図20



2. 任意の調整方法

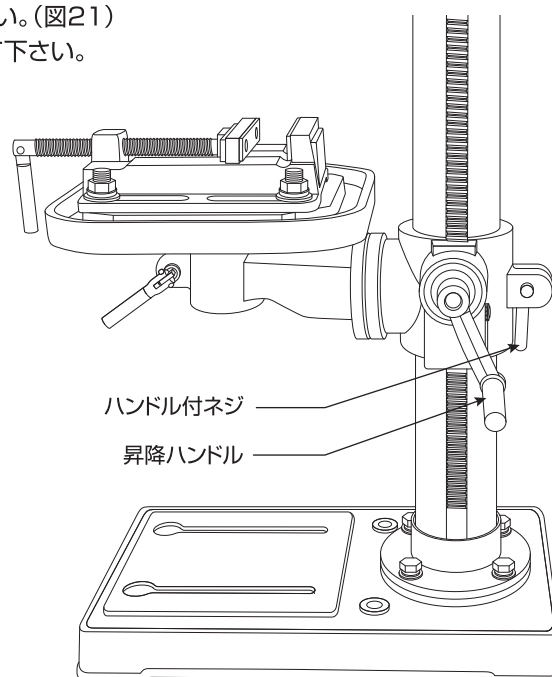
- 目盛固定ネジを緩めて下さい。
- ハンドルをあけたい深さまで回して下さい。
- そのままの状態目盛板を左にとまるまで回転させ目盛板固定ネジで固定して下さい。
- ハンドルを戻し作業をして下さい。

10. 作業テーブルの高さ調整

1. 作業テーブルの高さ調整方法

- ブラケット後方部のハンドル付ネジを緩めて下さい。(図21)
- 昇降ハンドルを回し作業テーブルの高さを決めて下さい。
- ハンドル付ネジを締めつけて下さい。

図21



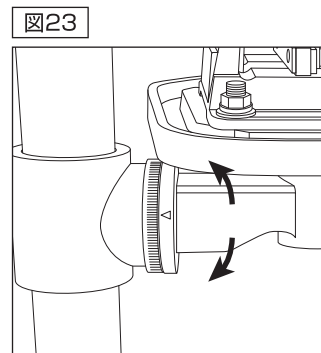
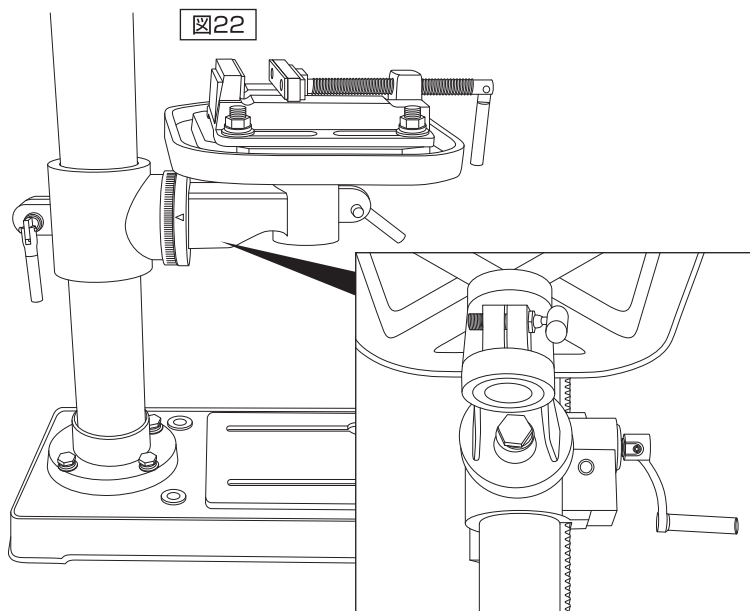
11. 作業テーブルの傾斜変更方法

⚠ 警告:目盛はあくまで目安です。使用時は注意して下さい。

⚠ 警告:傾斜調整は本製品のスイッチをOFF電源にして電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

1. 作業テーブルの傾斜変更方法

- 作業テーブル裏側(ブラケット裏)のボルトを緩めて下さい。(図22)
- 作業テーブルを使用したい角度に回して下さい。(簡易目盛が付いています)(図23)
- そのままボルトを締めつけて固定して下さい。



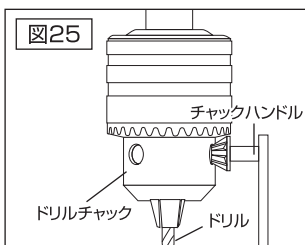
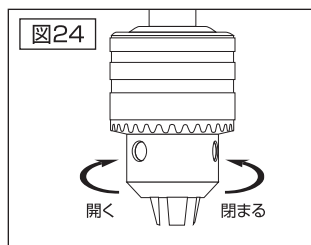
12. ドリル刃の交換方法

⚠ 警告:ドリル刃の交換は本製品のスイッチをOFFにして電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

⚠ 警告:ドリル刃は刃物ですので取扱には十分注意して下さい。

1. ドリル刃の取付け方

- ドリルチャックの爪を開きます。(図24)
- ドリル刃の軸をドリルチャックに差込みます。
- ドリルチャックを閉まる方向へ回して落ちない程度に締めつけて下さい。
- チャックハンドルで三カ所均等に締めつけて下さい。(図25)
- ドリル刃がまっすぐについているか確認して下さい。



2. ドリル刃の外し方

- 落下しないようにドリル刃をおさえて下さい。
注)刃物ですので十分注意して下さい
- チャックハンドルでチャックを緩めて下さい。
- 爪が開きドリル刃が外れます。

13. 使用前の準備

- ⚠ 警告:感電防止の為、漏電遮断器が設置されていることを確認して下さい。
- ⚠ 警告:必ずアースを接続して下さい。但し、ガス管など危険なものには接続しないで下さい。
- ⚠ 警告:作業中はアースされている物に(エアコンの室外機や金属製の支柱など)接触しないで下さい。

1. 使用前に

- 作業は平らかつ広い場所で行って下さい。
- 振動などで本製品が動かないことを確認して下さい。
- 使用前に約1分間の試験作動を行って下さい。異常な音、振動がないか確認して下さい。異常があれば使用しないで販売店もしくは発売元に連絡してください。
- ドリルチャックがスムーズに回転するか確認して下さい。

2. 電気について

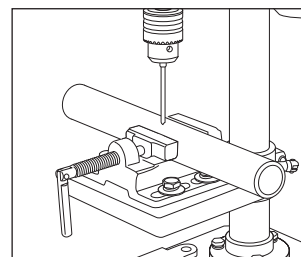
- 電源コード、電源プラグに損傷がないか点検して下さい。万一損傷がある場合は販売店もしくは発売元に連絡して下さい。
- 電源は電圧100V定格15A以上のコンセントに接続して下さい。
- 本製品にはON/OFFスイッチが付いております。コンセントに電源プラグを差し込む前に必ずOFFの状態か確認してから電源プラグを差し込んで下さい。

14. 使用方法

- ⚠ 警告:ドリル刃はしっかりと取付けて下さい。
- ⚠ 警告:加工材料に無理に押しつけないで下さい。
- ⚠ 警告:作動部には絶対に手を触れたり、顔を近づけたりしないで下さい。
- ⚠ 警告:防塵メガネなど保護具は必ず着用して下さい。

- 加工材料を必ず固定して下さい。(図27)
- 加工材料とドリル刃の用途が合っているか確認して下さい。
- 適正回転数を確認して下さい
- 穴あけする位置にドリル刃が滑らないように加工材料にセンターポンチでクボミを作して下さい。
- 金属など加工材料によっては切削油を使用して下さい。
- 加工材料とドリル刃が接触しない状態でスイッチをONにして下さい。
- ハンドルを少しづつおろして穴をあけて下さい。
- ドリル刃は良く切れるものを使用して下さい。
- 突抜け穴の場合はドリルを作業テーブルの穴に合うようにセットして下さい。

図27



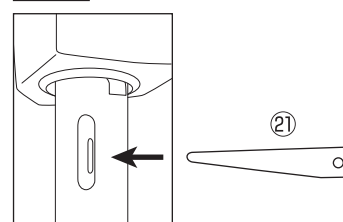
15. ドリルチャックの外し方

- ⚠ 警告:ドリルチャック取外すときは本製品のスイッチをOFFにして電源コードをコンセントから抜いて下さい。

1. ドリルチャックを外す方法

- ハンドルを回してドリルチャックを下げて下さい。
- ポール部に穴が出てきます。
- 穴の上部にドリルチャック抜き金具を差込んで木槌などで打込んで下さい。
- ドリルチャックが外れます。
注)ドリルチャックが抜け落ちますので手でおさえるなどしてけがをしないように十分注意して下さい。

図28

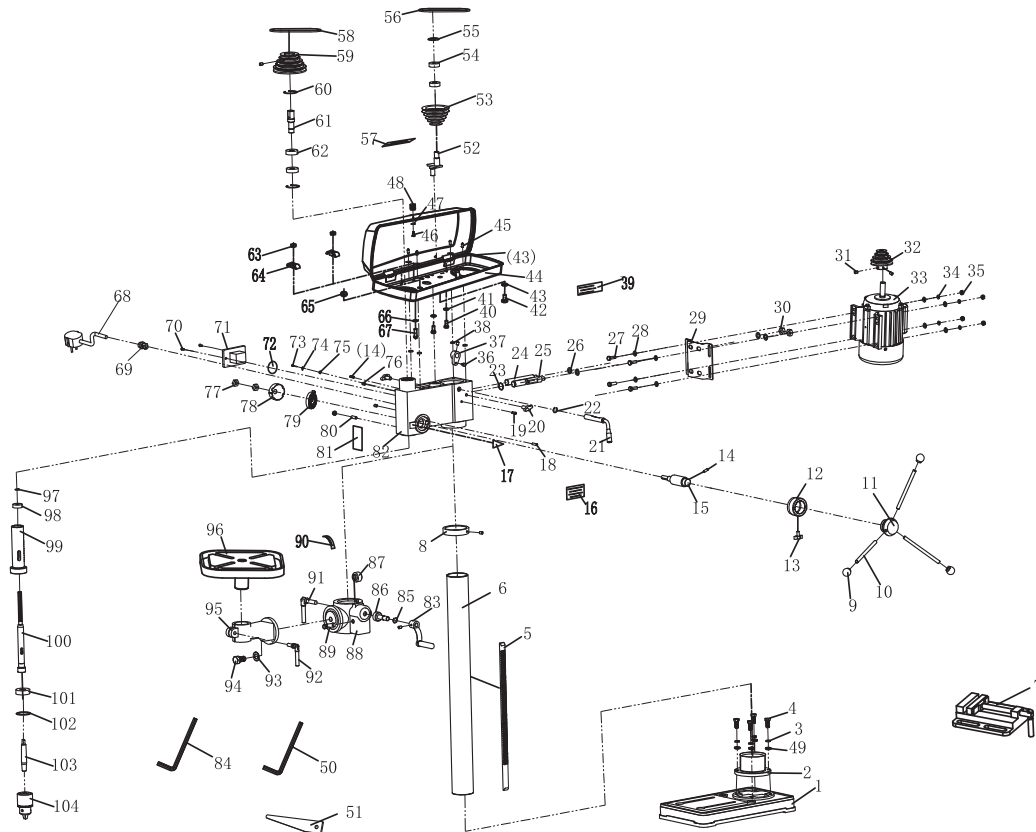


16. 保守、点検、保管方法

△ 警告:保守、点検、保管時は本製品のスイッチをOFFにして電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

- 使用後はほこり、汚れなどを取除いて下さい。
- 保管は直射日光のあたる場所や、雨、湿気が多い場所に保管しないで下さい。
- 保管は子供の手が届かない場所に保管して下さい。
- 修理が必要になったとき、部品の購入などは販売店に連絡して下さい。

17. 分解図、部品表



No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名	No.	部品名
1	ベース	27	六角ボルト	53	センタープーリー	79	スプリング
2	支柱固定盤	28	ワッシャー	54	ベアリング	80	止めネジ
3	スプリングワッシャー	29	固定板	55	リング	81	銘板
4	六角ボルト	30	ナット	56	ベルト	82	本体ボックス
5	ギアバー	31	六角穴付きネジ	57	ラベル	83	ハンドル
6	支柱	32	モータープーリー	58	ベルト	84	六角棒レンチ
7	パイプ	33	モーター	59	プーリー	85	ワッシャー
8	支柱リング	34	スプリングワッシャー	60	リング	86	クランプボルト
9	ハンドル (球)	35	ナット	61	プーリー軸	87	ウオーム
10	ハンドル (バー)	36	ピン	62	ベアリング	88	ブラケットA
11	ハンドルボディ	37	シフター	63	ナット	89	ボルト
12	目盛板	38	タッピングワッシャー	64	コードクランプ	90	シール
13	目盛板固定ネジ	39	ラベル	65	ネジ	91	ハンドル付ネジ
14	スプリングピン	40	ネジ	66	フロテクターリング	92	作業テーブル固定レバー
15	ギアシャフト	41	ワッシャー	67	ワッシャー	93	スプリングワッシャー
16	ラベル	42	ネジ	68	電源コード	94	作業テーブル固定ボルト
17	矢印板	43	ワッシャー	69	コードカバー	95	ブラケットB
18	テーパピン	44	プーリーカバー	70	ネジ	96	作業テーブル
19	六角穴付きネジ	45	ネジ	71	スイッチ	97	止めリング
20	固定ネジ	46	ネジ	72	ラベル	98	ベアリング
21	ハンドル	47	ワッシャー	73	ネジ	99	スピンドルソケット
22	軸止めリング	48	ヘッドカバーつまみ	74	ロックワッシャー	100	主軸
23	軸止めリング	49	ワッシャー	75	アース部品	101	ベアリング
24	スライドバー	50	ロック棒レンチ	76	六角穴付き止めネジ	102	ワッシャー
25	スピンドル	51	ドリルチャック抜き	77	スプリングカバーナット	103	スピンドル主軸
26	ワッシャー	52	平行キー	78	スプリングカバー	104	ドリルチャック

保証書

- 保証期間内に取扱説明書及びPL警告表示等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、かつ定められた保守点検を毎日実施していたにもかかわらず故障した場合には、お買い上げの販売店に本書を提示の上、修理を依頼して下さい。

品名	大型ボール盤	形式	GTB-16G
お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より6ヶ月
お客様※	ご住所	〒	
	ご氏名	電話番号	()
販売店※	住所		
	店名		
	電話番号		

販売店のお買い上げ年月日を証明できる物が必要となります。

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。
 - ①使用方法に誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷その他の天変地異、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - ④車輛、船舶等に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - ⑤本書のご提示のない場合。
 - ⑥本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

保証に関する注意・確認事項

- 本製品の故障及び損傷により発生する損害は、保証対象には含まれません。
- 本製品の修理期間中に、お客様側で発生した損害に関しては、保証いたしません。
- 修理期間中の代替製品の貸出はいたしません。
- 修理不可能と判断した製品は修理に応じかねる場合がございます。
- 付属部品は、保証対象には含まれません。

輸入発売元

アークランド サカモト 株式会社

〒955-0091 新潟県三条市上須頃445番地

TEL.0256-33-6010

受付時間: 土、日、祝日を除く 9:30 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00 MADE IN CHINA

修理、修理見積、部品購入などに関しては、販売店へ問い合わせして下さい。弊社では対応出来ませんのでご了承下さい。

※個人情報の取り扱いについて

弊社では、問合せの対応の為、利用目的をお知らせの上、個人情報を収集させていただきます。
頂いた情報は適切に管理して利用目的以外には利用致しません。又、正当な理由がない限り、第三者への開示は致しません。